

会員各位

## 日本形成外科学会会誌オンライン投稿・査読システムへの完全移行/ 投稿規定改定について

日本形成外科学会機関誌編集委員会  
委員長 細川 互

日本形成外科学会会誌（日形会誌）は、2011年4月20日をもってオンラインによる投稿・査読システムに完全移行いたします。

これに伴い、投稿規定が改定されますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. オンライン投稿・査読システムの利用について

オンライン投稿・査読システムは2011年4月20日以降、日本形成外科学会ホームページ (<http://www.jsprs.or.jp/member/journal/>) から利用できます。移行日以降は、郵送による投稿は受け付けいたしませんのでご注意ください。

システムの利用には、下記のログインIDとパスワードの入力が必要です。

日本形成外科学会ホーム > 会員の方へ > 日形会誌 > 投稿・査読	
ログインID	会員番号 (数字のみ。ハイフンなし)
ログインパスワード (初期設定※)	生年月日 (8桁の数字。西暦, 1桁の数は前に0を付ける。例; 20110320)

※ログインパスワードはログイン後に任意のものに変更できます。

#### 2. 移行前の投稿について

①現在、投稿・査読中の論文、②移行前日までに編集事務局着分の新規投稿論文については、従来どおり郵送による投稿・査読を行います。

#### 3. 問い合わせ先

日本形成外科学会会誌編集事務局

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル10階 (株) 春恒社内

TEL : 03-5291-6231 / FAX : 03-5291-2177 / E-mail : jsprs-edit01@shunkosha.com

以上

## 日本形成外科学会誌投稿規定

### 1. 投稿の資格、条件、方法

#### (1) 投稿の資格

本誌への投稿者は原則として本学会正会員に限る。また、共同執筆者は4名以内とする。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。

#### (2) 投稿の条件

1) 著者および共著者全員が論文内容について異議のないことに同意していること。

2) 論文は他誌に未発表のものであり、かつ他の著作権を侵害しないものに限る。ただし例外として、他誌に発表されたものについて、異なる言語で書かれた論文など一定の要件を満たし、編集委員会が認めたものに関しては二次出版を認める。なお、本規定は International Committee of Medical Journal Editors による Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals (<http://www.icmje.org/>) に準拠したものである。

[著作権について—本誌 8 : 190 ~ 195, 1988. 「お知らせ」参照]

[二次出版要件について—本誌 25 (3), 2005. 会告「二次出版に関する投稿規定」(編集委員会からのお知らせ)参照]

#### (3) 投稿の方法

1) 投稿論文は、日本語論文、英語論文のいずれも可とする。

2) 2011年4月20日より、すべての投稿、審査はインターネットによるオンラインに移行する。投稿を希望する者は日本形成外科学会ホームページから投稿受付画面に進み投稿する。ただし、オンラインでの投稿が不可能な者に限り編集事務局で代理投稿を受け付ける。代理投稿を希望する者は、「投稿申し込み用紙」、原稿を保存した電子媒体 (CD-R または USB)、出力済み原稿 (タイトルページ、本文、文献、図、表) 1部を二重封筒で書留または宅配便にて編集事務局へ送付すること。なお、著者は1投稿ごとに代理投稿手数料を負担する。

### 2. 倫理規定

(1) 論文は本学会倫理綱領に背くものであってはならない。

[倫理綱領—本誌 8 : 1219, 1988. 参照]

(2) ヒトを対象とした研究の原著論文では、原則として所属機関の倫理委員会あるいはこれに準じるものの承認を得た研究であることを「結語」のあとに明記すること。

### 3. 利益相反

利益相反の有無について、投稿区分を問わず論文の「結語」のあとに一文を明記すること。

記載例 (ない場合) : 本論文について他者との利益相反はない。

記載例 (ある場合) : 利益相反 ; 本論文の研究について使用した機材〇〇は株式会社□□から提供を受けたものである。

### 4. 患者プライバシーの保護

個人が識別される症例の提示は、著者が患者のプライバシー保護の観点から十分な注意を払い、且つ責任を負うものとする。

[患者プライバシー保護について—本誌 25 (3), 2005. 会告「患者プライバシー保護に関する指針」参照]

### 5. 論文の受付、査読、採否

#### (1) 論文の受付

投稿が完了した時点でメールで通知する。ただし、原稿

の書き方などに不備があるものについては、受付メール通知後であっても査読を経ずに再投稿を依頼する場合があります。受理した原稿データは原則として返却しない。

#### (2) 査読

編集委員会が指定した査読者 (原則2名) により行う。

#### (3) 採否

査読結果に基づき、編集委員会により採否を決定する。

なお、採択された論文の著者校正は原則初校の1回のみとし、校正の際の加筆・修正は認めない。

### 6. 論文の種類

原稿の内容は形成外科学ならびにこれに関連のある領域とする。

#### (1) 投稿区分

以下の投稿区分に分類し、タイトルの前に明記すること。英語論文も以下の投稿区分に準ずる。

1) 総説 : ある研究課題についての歴史的展望と現在の動向を紹介する論文。

2) 原著 : 独創性に富み、目的と結論が明確な新見のある研究論文。

3) 短報 : 独創的な研究、アイデア、仮説などを内容とする比較的短い論文。

4) 症例報告 : 形成外科的に興味ある症例についての報告。

5) 特別講演 : 日本形成外科学会学術集会、日本形成外科学会基礎学術集会で発表された特別講演の内容。

6) 投書※ : 本誌掲載論文に対する意見および回答ならびに形成外科領域に関連する通信文など。

※6) 投書は通常の査読は行わないため、投稿は郵送で受け付ける。

### 7. 原稿の構成

#### (1) 原稿用紙

下記のファイル形式で保存し、それぞれ1ファイルにまとめること。

●本文ファイル : doc, docx

●図表ファイル : doc, docx, xls, xlsx, ppt, pptx, jpeg

用紙は A4 判縦を用い上下左右 5cm の余白を取り、20 字 × 20 行の横書きとする。左余白に行番号 (ページごとに振り直す)、右余白 (上下、あるいは下中央) にページ番号を挿入する。日本語は全角、英数字・単位は半角を用いる。

#### (2) 原稿の書き方

1) 日本語論文では、横書き、常用漢字、ひらがな、現代かなづかいを用い、「である調」の文体とする。

2) 総説、原著は原則として、①タイトルページ (日本語・英語併記)、②和文要旨・キーワード、③英文アブストラクト・英文キーワード、④序文、⑤方法、⑥結果、⑦考察、⑧結語、⑨利益相反、⑩謝辞、⑪文献の順に記載する。

①タイトルページには、投稿区分、論文タイトル、全著者名ならびに所属機関を記載する。また、ランニングタイトル (日本語 25 字以内、英語 50 字以内) と別冊希望部数、筆頭著者以外に連絡著者 (corresponding author) を指定する場合はその旨を明記する。

②和文要旨は 400 字までとする。英文アブストラクトは 150 ~ 200 語程度にまとめ、英語を母国語とする者の校閲を受けること。キーワードは 5 つ以内とし、日本語と英語で対応させること。

3) 短報、特別講演は、総説・原著の形に準ずるか、もし

